

## 外国人児童生徒等教育のための 『つながる・ひろがる ISES AKI ステップ』について

教育部学校教育課

本市では、1,000人を超える、外国につながりをもつ子どもたち（21ヶ国、18の言語）が就学しています。伊勢崎の未来を担う子どもたちが、国や母語にかかわらず、同じ教室で分かる喜び、できる楽しさを味わうことができるように、本市教育研究所の日本語教育研究班では、3つの指導ツール「日本語ステップ」「個別の指導計画」「初期指導プログラム：はじめの8歩」を作成しました。この指導ツールを市内各園・各校に配付し、外国につながりのある子どもの日本語指導に生かしていきます。

### 記

- 1 日本語ステップ** 外国につながりをもつ児童生徒のことばの発達の様子を観察・把握し、適切な支援を関係者間で話し合うための共通指標として作成しました。就学前～9歳（小学校3年生）対象版と、10歳（小学校4年生）以上版があります。
- 2 個別指導計画** 日本語指導が必要な児童生徒一人一人の実態（日本語能力、学習歴等）を踏まえた上で、個々に応じたきめ細かな教育を行っていくための、日本語能力等に応じた具体的な目標や内容等を含む指導計画
- 3 初期指導プログラム：はじめの8歩** 来日直後に日本語を初めて学ぶ児童生徒のための受け入れ対応内容で、3つのセクションに分かれています。
  - ・学校生活上必要な情報を子どもに伝える
  - ・日本語でコミュニケーションを始める
  - ・日本語を初めて学ぶ